



華道一筋65年。子どもたちに生け花を

INTERVIEW
今月の「ひと」



おはな教室ことりクラブ
代表
たなか ひろみ
田中 弘美さん (83)



伝統文化を身近な存在に
文化庁「伝統文化事業」の一環として、子どもたちに生け花を教える「おはな教室ことりクラブ」。2009年、代表で講師の田中さんが立ち上げました。子どもの感性を尊重する丁寧な指導と、季節の花に触れながら日本の伝統文化を学べると評判です。現在は幼児から高校生までの約30人がけいこに励んでいます。



日本の伝統文化を学ぶことりクラブの子どもたち

「さらに高みを目指し、花展への出品や免状取得に挑戦する生徒もいます」と、田中さんは目を細めます。

習う側から教える立場へ
田中さんが華道の道に進んだのは、両親が家を建てた時「ここにお花があればすてきだな」という思いから、就職した会社の華道部に入部します。講師の手ほどきを受け社員食堂や社内外のイベントで花を生ける機会に恵まれ、生け花の魅力に引き込まれていきます。入部から20年ほどたったころ講師を引き継ぎ、その後60歳で定年退職するまで後輩の指導に力を注ぎました。

花と向き合い心を育む
教室では幅広い年齢の子どもたちが、思い思いに花と向き合います。幼い子が持つ迷いのない大胆さは、成長とともに慎重さへと変化します。「剣山の前で手が止まりじっと考え込む、そんな姿に成長を感じてうれしくなります」と田中さんは話します。技術を学ぶことと同じように「あいさつや道具を丁寧に扱うといった礼儀作法も身につけてほしい。その心はきっと人生を豊かにしてくれます」。華道を通じて、子どもたちを温かく見守っています。

とまこまい
検定

応募はこちら



Q ○に当てはまる言葉は?

A 今年度から苫小牧市をPRするのは○○○○○○○○○○課です!

応募方法 5月31日(日)までに答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、広報とまこまいへのご意見・感想を記載し、はがき(消印有効)または左記二次元コードで
宛先 ▶ 〒053-8722 旭町4-5-6 シティプロモーション課
応募は1人各月1回まで。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

前月号の答えは ▶ スポとまPJ

デザインは
お楽しみに!!
Instagramで
先行公開するかも?!



抽選で5人に
広報とまこまい
オリジナルグッズ
プレゼント!

